

脚気克服の歴史

－疫学的手法で脚気に取り組む－

高木兼寛

1849-1920

写真は、「高木兼寛
(たかきかねひろ)」
で検索すると、見ら
れる。

高木は、イギリスで5年間（明治8年～13年）学んだ。イギリス医学は**疾病**と**社会階層**との関連を考える**疫学**に特徴があった。そのため、高木は、疫学的な手法によって脚気発生の原因を追求した。